



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

# Eジャーナルしずおか

令和元年(2019年)  
11月5日  
火曜日  
第217号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoul\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

## スポーツ、読書、芸術の秋も実りのある交流を実施中! 支えあう力「共生・共育」～併設校の取り組み～

静岡県教育委員会では、平成14年に全国で初めて県立高等学校の教室を利用し、特別支援学校の高等部を開設しました。現在は、高等学校10校、小学校2校に特別支援学校の分校を設置し、障害の有無に関わらず、共に生活することでお互いの良さを知り、支えあう仲間として育つ「共生・共育」を推進しています。それぞれの学校では、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が同じ空間で学ぶ環境(共生社会のモデル)の中で、登下校時のあいさつ、共同学習、休み時間の自然な関わりなどさまざまな場面での交流が生まれています。高等学校・特別支援学校分校(高等部)各10校の取り組みと生徒の声を紹介します。

**1 松崎高等学校 東部特別支援学校伊豆松崎分校**

～地域資源を生かした交流～

- 1年生の棚田活動(稲刈り、はざ掛け)

- ☺稲束を渡すときに自然に笑顔になった(高)
- ☺地域の方とも一緒に活動できた(特)

**2 伊東高等学校城ヶ崎分校 東部特別支援学校伊豆高原分校**

～みんなの前で話をしよう～

- 同学年によるLHR交流(ポッチャボールゲーム、ちぎり絵の作品作り)

- ☺活動中たくさん会話をした(高)
- ☺相手に伝わるように話すことができた(特)

**3 田方農業高等学校 沼津特別支援学校伊豆田方分校**

～年間を通したさまざまな形の交流～

- 行事交流(体育祭、田農祭)
- 交流授業(パン作り、ジャム作り、動物の世話、サッカー)

- ☺サッカーで声を掛け合うことができた(高)
- ☺パン作りなど真剣に取り組む姿を見ることができた(特)

**4 沼津城北高等学校 沼津特別支援学校愛鷹分校**

～音楽の授業交流～

- 高校生と分校生徒の合唱(ミニ音楽コンサートの発表)

- ☺作詞・作曲の歌がすごい。とても楽しく行うことができた。(高)
- ☺城北生の発表はすばらしかった。(特)

**5 富士宮北高等学校 富士特別支援学校富士宮分校**

～授業交流は技術と感謝につながる場～

- 情報処理の授業交流

- ☺覚えたことをすぐに実践に生かすことができると感じた(高)
- ☺ビジネス文書検定に向けてためになった(特)
- ☺分かりやすく優しく教えてくれた(特)



**6 駿河総合高等学校 静岡北特別支援学校南の丘分校**

～沖縄料理を通して「沖縄のおすすめスポット発見!」～

- 合同の調理実習

- ☺もっと互いのことを知り、交流を深めたい(高)
- ☺分からないことを聞いたり、分担したりして協力できた(特)
- ☺修学旅行先の沖縄の話がたくさんした(高、特)

**7 焼津水産高等学校 藤枝特別支援学校焼津分校**

～水産高校から学ぶ「共生・共育」～

- 交流授業(みかんの缶詰製造)
- 分校の「作業学習」体験(サービス、木工)

- ☺分校生の技術の高さに驚いた(高)
- ☺一緒にやってみて、分校のことを分かってもらえた(特)

**8 池新田高等学校 掛川特別支援学校御前崎分校**

～作業学習での授業交流～

- 分校の「作業学習」体験(クラフト、縫製、農園芸、革工芸)

- ☺丁寧に作業していて分校生の良いところをたくさん知ることができた(高)
- ☺協力し合って作業ができた(特)

**9 磐田北高等学校 袋井特別支援学校磐田見付分校**

～一人一人が学び、お互いを認め、高め合う交流～

- 分校の「作業学習」体験(部品組立)

- ☺仕事を素早く丁寧にできる分校生は尊敬できる(高)
- ☺分かりやすく伝える難しさを体験した(特)

**10 浜松城北工業高等学校 浜松特別支援学校城北分校**

～お互いの授業を体験しよう! 教え合おう!～

- 分校の「作業学習」体験(レザークラフト、金属加工)
- 電気科の実習体験

- ☺同じ高校生として頑張ろうという気持ちになった(高)
- ☺ランプに電気がついて、本当にすごいと感じた(特)

**1 下田市立下田小学校 東部特別支援学校伊豆下田分校 小・中学部**

**2 伊東市立西小学校 東部特別支援学校伊東分校 小・中学部**

今回は、静岡県特別支援学校長会が発行した、「若い力～未来を創る共生力～」を中心に、高等学校と特別支援学校の「交流及び共同学習」の実践事例を紹介しました。各学校では、このほかにもさまざまな交流及び共同学習を行っています。

今後も、同じ地域で暮らす生徒同士が「共生・共育」をとおしてお互いを認め、思いやる心を育むとともに、それぞれの生徒が地域の一人として充実した生活を送り、多様性を尊重し共生社会の担い手となる、「共生社会の実現」を目指していきます。

【特別支援教育課】

静岡県 若い力 検索

松崎高校と伊豆松崎分校の棚田活動

実践NOTE 431

# 生徒の変化を引き出す 養護実践

## 保健室コーチングを軸とした 保健室経営

伊東商業高等学校 養護教諭 萩原 優佳

日々、保健室にはさまざまな不調で生徒が来室します。器質的疾患は？生活習慣は？人間関係？多面的に要因を見立て、関わります。



筆者

「実」と「本人の解釈」、「自分がコントロールできること」と「できないこと」等です。白紙一枚を真ん中で折り、その子にあった設問で、書き出させます。問題を整理するため大変有効です。教室へ行きたくないという生徒に「A：起こった出来事」「B：困っていること、助けてほしいこと、やめてほしいこと、変わりたいこと等」を書き出させました。何があったのか友人のからかひに我慢できず泣いてしまった。泣き顔を見られたくないから教室を出てきた、

### 保健室コーチングって？

私は平成27年度に(株)ハートマッスルトレーニングジムの保健室コーチングを学び、それ以降、自身の軸となっていました。保健室でコーチングをするわけではありません。人間が悩みを抱える仕組み、感情の扱い方、身体症状の現れ方、目標設定の方法など理論を学び、より深い意味で「人は可能性溢れる存在」として捉えるようになりました。

### それって事実？解釈？

生徒の話を聴く際、さまざまなことを混同して苦しんでいるなあと感じる場合があります。「事



思考の方向性は、生徒自身・関わる人の言葉次第

本当の願い(本当は仲良くしたい)が明らかにになり、次にどんな行動をしたらよいか浮き出てきました。その生徒は1時間休養後復帰しました。放課後「相手生徒と話をした。自分の意図が伝わったように思う」と報告にきてくれました。

### 自問自答に はまっている生徒に 質問カードを使って

悩んでいる生徒は、たくさん考えています。ところが、自分の思考パターンにはまって同じことを行ったり来たり。そんな生徒には質問カードを使います。「カードゲームをしよう」と提案し、カードを引かせます。感想を聞くと「すっきりした」「考えたことのない質問だった」「人に聞かれるよりも深く考えることができた」等と言います。新たな視点で思考すること、新しい可能性が生まれ、「やってみよう」という行動意欲につながります。

### 私も試行錯誤で 日々成長

生徒にはこのような関わりをする私も、自分がうまくいかない時は多々落ち込みます。ただ「出来事は無色透明。自分の意味付け次第！」をモットーに這い上がることを覚えました。さまざまな経験を糧に、生徒の可能性を広げる教員であり続けたいと思います。



全ての大人にお勧めします

実践NOTE 432

# 友達と関わる楽しさを 感じられる子を目指して

湖西市立知波田幼稚園 主任教諭 牧原 恵美

「今日はなにをして遊ぼうかな」と、好きな遊びを見つけて楽しむ子どもたち。しかし、相手の気持に気づけず遊びが続きなかつたり、相手の思いを受け入れられずトラブルになったりする姿が目立ちます。そこで、「おしゃべりをのみに使って」「おしゃべりをのみに使って」をすることで、友達と関わる楽しさを

### 一緒に遊ぶと 楽しいな

4歳児の5月。新しい学年の生活に少しずつ慣れてきた頃です。子どもたちの様子を見てみると、仲のよい友達との関わりを楽しんでいます。そこで、もう少し友達の輪を広げてほしいと、わらべ歌遊びを取り入れました。最初に教員が段ボールで作ったビスケットを見せると、「それなあに？」と興味津々の子どもたち。それを使って「お

今日はおしゃべりを遊ぼうかな」と、好きな遊びを見つけて楽しむ子どもたち。しかし、相手の気持に気づけず遊びが続きなかつたり、相手の思いを受け入れられずトラブルになったりする姿が目立ちます。そこで、「おしゃべりをのみに使って」「おしゃべりをのみに使って」をすることで、友達と関わる楽しさを

子どもたちの状況や手だてについての話し合いだけでなく、子どもたちがより楽しくより興味をもつ取り組みとなる活動にするための教材研究を行う時間を設けています。今まで取り組んできた教材をみながら共有したり、外部講師から教えていただいた人形を作ってわらべ歌遊びの導入に使い、子どもたちと楽しんでいます。

「どのようでしたら、より楽しくより深い関わりが生まれるだろう」と悩む毎日です。そんな時、共に考え共に楽しむ存在は心の支えになっています。そうした先生方の意見や、子どもたちの「楽しかったね。明日もやろうね」という明るい笑顔を励みに、毎日保育に取り組んでいます。人間関係を築く難しさが原因の事件が日々ニュースで流れる昨今、子どもたちのこれからの人生にとても大切な「人と関わる力」の基礎を培うことができるように今後も保育を進めていきたいと思えます。



「おしゃべりをのみにきてください」の様子



唄りのひとときを利用してわらべ歌遊びを楽しむ様子



わらべ歌遊びを楽しむ筆者と子どもたち

ることができるようになってきました。子どもの声を聞きながら、子どもの興味に合わせ、発達に即したねらいをもって取り組むことで多くの育ちにつながることを感じました。



園内研修の様子

訂正のお知らせ (216号2面)  
実践NOTE430にて掲載した内容について、誤解を招く表現があったので、次のとおり訂正します。  
【不登校等の問題行動を全教職員で未然防止するには？】  
不登校を全教職員で未然防止するには？  
その他、問題行動と表示部分につきましては、同様に訂正します。

過去に宴席で記憶がなくなったなどの経験のある人は車や自転車では宴席に行かないことが飲酒運転を防ぐ事になります。同席した人が互いに車や自転車を運転して帰らないことを確認するなど、職場全体で飲酒運転根絶に取り組ましましょう。  
【教育総務課】

飲酒運転の罪の成立について、裁判では、事案のように車で宴席に行ったことで、未必の故意があるとされる場合があります。未必の故意とはその発生がえられることを認識している心理状態のことです。

vol.18  
STOP  
飲酒運転を根絶せよ!  
残念ながら飲酒運転は依然として根絶できない状況が続いています。  
教育委員会では処分した事案で、車を運転して宴席に向かい、代行で自宅付近まで帰ったものの、飲酒で記憶がない中、自ら車を運転し事故を起こしたものがありません。  
飲酒運転の罪の成立について、裁判では、事案のように車で宴席に行ったことで、未必の故意があるとされる場合があります。未必の故意とはその発生がえられることを認識している心理状態のことです。

## 家庭教育は子どもを伸ばす栄養です 11月は「家庭教育を考える強調月間」



近年、子育てに関する悩みや不安を持つ保護者が増加しています。子どもたちの健やかな成長のために、保護者が安心して家庭教育を行えるよう、社会全体で家庭教育を支援することが必要です。

県では、県民が家庭教育の役割やその重要性を見つめ直す機会として、毎年11月を「家庭教育を考える強調月間」と定め、家族と一緒に過ごす「家庭の日」を設けることを呼び掛けています。

子どもたちや保護者が、家庭教育の基本となる「家族のコミュニケーション」を深める良いきっかけとしてはいかがでしょうか。

### 家庭教育とは・・・

保護者が子どもに対して行う教育のことで、全ての教育の出発点と言えます。子どもが、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感や思いやり、豊かな情操、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身に付けていく上で重要な役割を果たしています。



「家庭の日」は、家族と一緒に過ごし、コミュニケーションを深めるための日。月に1度は「家庭の日」を設け、それぞれの家庭に合った過ごし方を楽しみましょう。

「家庭の日」のポスター

【社会教育課】

## 静岡ホビーショー「小中高校生招待日」 参加学校を募集します!

～大好評を受け、第2回の開催が決定～

ものづくり教育の一環として、静岡が世界に誇るプラモデル産業を子どもたちに体感してもらおう「静岡ホビーショー」の小中高校生招待日。初開催だった今年度は参加者から「ものづくりがこんなに楽しかったのは初めて」など大好評でした。

第2回の開催が決定しました。校外学習などに是非ご活用ください。

日にち	令和2年5月15日(金)
時間	【小学校】9:00~15:00 【中学校・高校】15:00~18:00
会場	ツインメッセ静岡 (静岡市駿河区曲金3丁目1-10)
内容(例)	①「静岡ホビーショー」の見学 ②射出成型機によるプラモデル製造見学 ③模型製作、ラジコン操縦等の実施
募集期間	【小学校】12月6日(金)まで 【中学校・高校】12月20日(金)まで



第1回の様子



○問い合わせ・申込み先

経済産業部地域産業課

TEL 054-221-2812

FAX 054-221-5002

✉メール chiikisangyo@pref.shizuoka.lg.jp

## 静岡いのちの電話 相談員養成講座

自殺予防「いのちの電話」の電話相談活動に参加して下さる方を養成しています

日程/令和2年4月1日(水)~令和3年9月30日(木)

会場/静岡市内

対象/23歳からおおむね65歳まで

定員/20人

受付/令和元年12月2日(月)~令和2年2月3日(月)

費用/基礎研修、宿泊研修、インターン研修ほか全体で5万円

申込み/電話相談員養成講座申込書に必要事項を記入し、下記に送付

〒420-8691 静岡中央郵便局 私書箱200号  
静岡いのちの電話

申込書はホームページ

<http://www.shizuoka-inochi.jp> からダウンロード

又は☎054(272)4344(平日12時~18時)宛てご請求ください。

【健康福祉部障害福祉課】

## 静岡県庁で働く魅力を伝えます! ～ふるさと人材育成事業への職員派遣～

静岡県人事委員会では、将来の静岡県政を担う優秀な人材を確保するため広報活動に取り組んでおり、その一つとしてふるさと人材育成事業に職員を派遣しています。

静岡県職員として働く魅力を直接お話しってもらうことで、高校生の今後のキャリア形成にとっても非常に良い機会になると感じています。

静岡県職員には、大別すると事務系と専門・技術系の職種があり、事務系の職員の中でも、政治・経済・法律に関する学部出身者だけではなく、外国語・文化・教育・福祉・スポーツ・環境・理学・工学・情報等、さまざまな学部出身者がいます。職員は県政を支える多種多様な業務に各自責任感とやりがいを持って取り組んでいます。

また、今年4月に入庁した職員へのアンケートによると、全体の約13%が高校生のときから公務員になることを考えていたという結果が出ています。

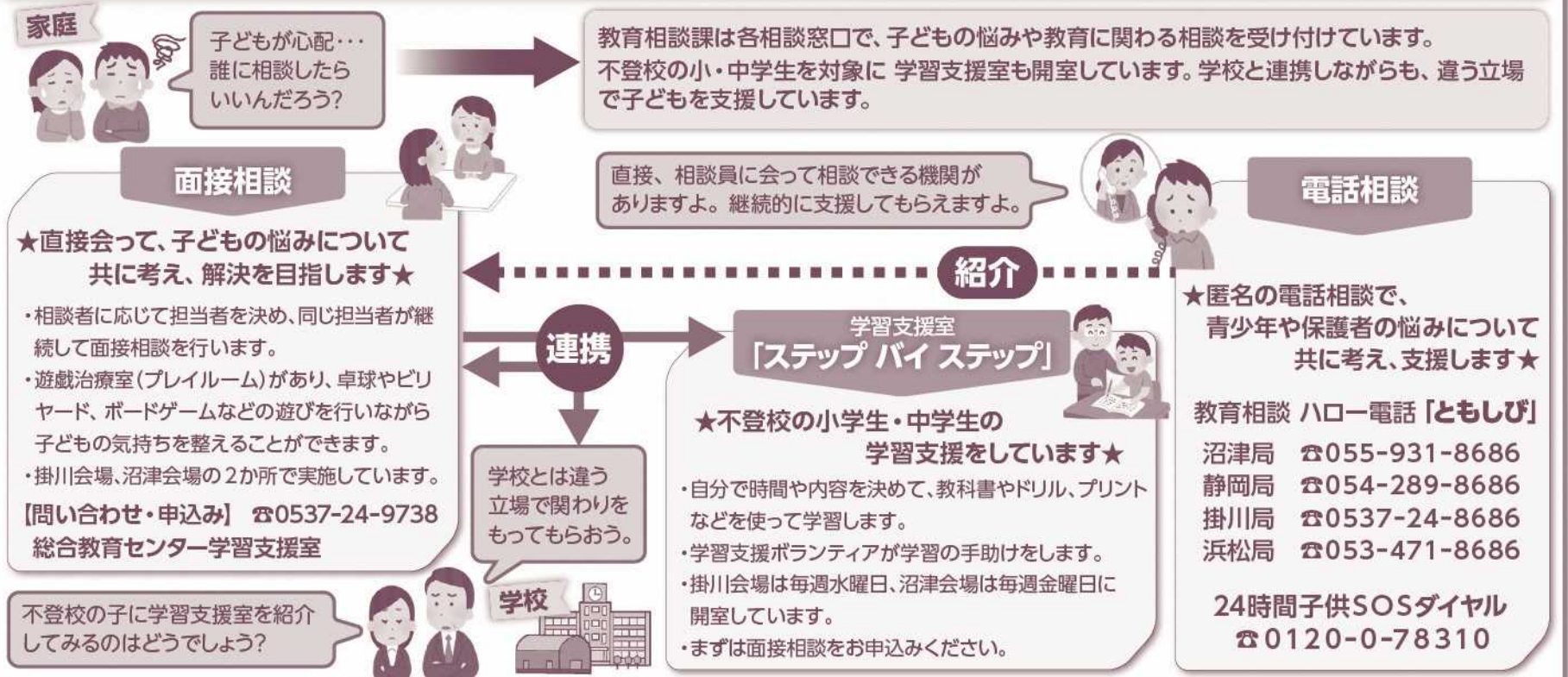
キャリア意識を構成するという観点から、文理選択前後の1年生や、2年生を対象にお話できればと考えていますが、ご希望により3年生も対応しますので高校教育課を通じてご相談ください。

問 高校教育課 TEL 054-221-3146

【人事委員会事務局職員課】



## 教育相談課の「三つの事業」をご活用ください



# 私の学校紹介します

Eジャーナルでは、皆さまの学校についての取り組みを募集しています。今回は2校の学校の取り組みを紹介します。ぜひEジャーナルを学校のPRにご活用ください！

問い合わせ先 教育政策課 TEL 054-221-3674

## 清水興津中学校

### 広がるボランティアの輪!~興津川清掃~

清水興津中では、興津川保全市民会議が主催する、興津川清掃に毎年参加しています。

初めは、ある年の3年生が自主的に企画した活動がきっかけで、今では地域をあげた大きな活動になっています。

当日は天候も良く、興津中学生以外にもたくさんの地域の方も参加しました。この興津川清掃は子どもたちにとって、地域の大人と交流する大切な機会でもあります。また、活動を行うことで、自分たちが生まれ育った土地に流れる興津川がいつまでもきれいで、美しい川であってほしいという思いを育くみ、地域の大人たちと一緒に地域のことを考える大切な時間となっています。



生徒個人でもボランティアに貢献しています

1年生 奥山 華世さん  
行っている活動・・・ヘアドネーション※

※小児がんや先天性の脱毛症等で髪を失った子どものために、寄付された髪の毛でウィッグを作り無償で提供する活動。

#### ◇始めたきっかけ

お母さんがヘアドネーションと一緒にやろう!と言って私もそれは良いことだと思い、小学校4年生くらいから卒業まで伸ばしていた髪の毛をお母さんと一緒に、ヘアドネーションを実施している美容院で4月の始めに30cm以上切りました。

#### ◇やって良かったこと

自分の髪の毛を切り、寄付することで髪の毛が無くて悩んでいる子のために、役に立っている!!と思える事が嬉しいです。今では2度目のヘアドネーションに向けて髪を伸ばしています。

興津中学校では、学校としても生徒個人でも、さまざまなボランティアに取り組んでいます。こうした活動が子どもたちだけでなくいろいろな方面に広がってほしいです。

## 掛川特別支援学校

### 学校ホームページを活用した地域等との連携

#### ~「かけとくさんぽ」の実践~



この子たち、誰だか分かりますか?本校のマスコットの「かけさん」と「とくさん」です。地域の園、学校、施設等を旅して2年あまり…。旅先での様子を写真と記事で紹介し、一つの旅が終わると、また次の旅へ…。今日も旅は続いています。次はあなたの所に行くかもしれません。どうぞよろしくお願いします。

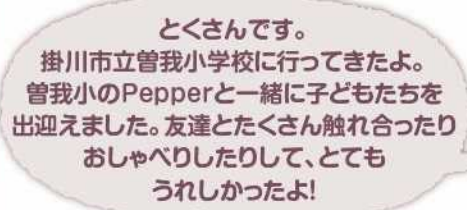
掛川特別支援学校は今年度創立5年目になります。創立当初から地域の関係者(地域住民、園・学校、就労・実習先、保護者等)に本校の教育活動について理解を深めてもらう手段として、学校ホームページにより、積極的に情報を発信しています。

「かけとく日記」では学校生活の様子を写真と記事で毎日紹介しています。学校行事、校外学習、日々の授業の様子など、本校の様子をいち早くご覧いただけます。読みやすさを考え、写真は2~4枚、文章は3行程度を基本としています。

更に「かけとくさんぽ」では、マスコットたちが大活躍!地域の施設・学校等の様子を紹介しながら、旅を続けてくれています。本年度の旅の様子をご紹介します。



かけさんです。  
アジサイがきれいに咲く頃に「生活介護事業所 あいあい学園」を訪問したよ。「季節の行事(海)」へ一緒に参加したり、梅干作りを見学したりして、とても楽しかったよ!



とくさんです。  
掛川市立曾我小学校に行ってきたよ。曾我小のPepperと一緒に子どもたちを出迎えました。友達とたくさん触れ合ったりおしゃべりしたりして、とてもうれしかったよ!

どこへ行っても人気者のかけさん、とくさん。愛していただいている方々に感謝です!今日の記事を読んでいただいた方は、ぜひ本校のホームページにアクセスしてください。

## 学び続ける教職員へ

## ~参加者募集中~

### 第24回焼津青少年の家まつり~フェスタ石津浜~

焼津青少年の家を満喫する秋の一日!様々な団体による作品展示やステージ発表、創作活動やスポーツ体験ができます。お祭りコーナーや焼津水産高校、近隣漁協による地元特産物の販売などでも賑わいます。新しい企画も盛りだくさん。ぜひ家族や仲間楽しんでください。

- 実施日 令和元年11月17日(日) 10:00~15:00
- 会場 静岡県立焼津青少年の家(駐車場あり)
- 費用 無料(創作等参加者は実費)
- 問い合わせ先 静岡県立焼津青少年の家 TEL 054-624-4675

### にこにこ家族~手作りで迎えるお正月~

最近、餅つきやりましたか?門松を手作りするなんて大変ですよ。『子どもと一緒にできたらいいのに』と思える体験が、焼津青少年の家で手軽にできます!ぜひご家族でご応募ください。

- 募集期間 令和元年11月2日(土)9:00~23日(土)16:00
- 実施日 令和元年12月14日(土)から15日(日) 1泊2日
- 会場 静岡県立焼津青少年の家
- 定員 17家族程度(応募者多数の場合は抽選)
- 費用 3,500円/小学生以上 2,600円/3才から小学生未満 1,000円/3才未満 ※門松代1,800円(一対)が別途必要。
- 問い合わせ先 静岡県立焼津青少年の家 TEL 054-624-4675

## あんしん むすぶ 教職員共済

### 教職員共済は「教職員」だけがご加入いただける共済生協です!

#### 教職員共済とは

- 厚生労働省の認可を受けた、共済事業を行う生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる共済生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員と家族を守るための共済生協です。

厚生労働省認可

「あむりん」は教職員共済のイメージキャラクターです。

教職員共済生活協同組合 静岡県事業所 〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館 3階 TEL: (054)251-1085

広告

http://www.kyousyokuin.or.jp/



#### 「教職員」のためのラインナップ!

- 業務中の賠償事故も補償!
- 総合共済 レスキューズリー (交通災害共済)
- 火災共済 (住宅災害等給付金付火災共済)
- 自然災害共済
- トリプルガード (団体生命共済・医療共済)
- 新・終身共済 (終身生命共済)
- 自動車共済 車両共済 (車両保険)
- 年金共済 (年金共済・連格年金共済)

詳しくはWEBへ!

教職員共済 検索

